



ほけんだより10月号

令和4年10月1日
すくすくどろんこの会
かすかべ杜の保育園
統括看護師：山口 友恵
看護師：亀田 里江子

夏の暑さもおさまり、秋らしくなってきました。さわやかに吹く風が秋の深まりを知らせてくれます。秋は過ごしやすい気候なので様々なことにチャレンジできますが、季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもあります。手洗い・うがいや衣服の調節などをして、かぜを予防しましょう。

テレビなどの動画を長時間見せていませんか

6つのアドバイス

- 1 2歳以下の子どもには、長時間見せない！
内容・見方に限らず、長時間視聴は言語発達が遅れる危険性が高まる。
- 2 つけばなしはNG！ 見たら消す！
- 3 乳幼児に一人で見せない！
大人がいっしょに歌ったり、子どもの問いかけに応えたりすることが大切。
- 4 授乳中、食事中は消す！
- 5 乳幼児にも、つきあい方を教える。
見終わったら消すこと。連続して見続けられないこと。
- 6 子ども部屋に置かない。



子どもの視力は日々発達していて、視力機能は6歳頃にはほぼ完成すると言われています。成長するにつれて、スマホ・タブレット・ゲーム等の視聴時間が長くなりがちです。同じ姿勢で同じ距離の物を見続けることは、視力低下につながります。次のアドバイスを参考にしてみてください。

こんなサインに注意



頭を傾げる



目を細める



横目で見ると



片目をつぶって見る



片方の目の焦点が合わない

見る力は、目から情報を取り入れ、脳で処理することを、毎日繰り返して育ちます。ところが、目に異常があると脳に情報が届かず、見る力が育ちません。早く治療を始めるほど回復しやすいため、見え方の異常に気づいたら、早めに眼科で相談しましょう。

正面から「見る様子」をチェックして

見え方のチェックにおすすめなのが、紙しばい。左右の目の焦点、ものを見る様子が詳しくわかります。



インフルエンザの予防接種

インフルエンザの予防接種シーズンになりました。インフルエンザワクチンは、接種しても発症することがありますが、症状は軽くすむことが多いです。保育園は集団生活の場で流行もしやすいので、できるだけ接種にご協力くださいますようお願いいたします。なお、アレルギーのあるお子さんは、医師とご相談ください。

後期内科健診のおしらせ

10月21日(金) 13時半から

全園児対象です。当日欠席されたお子様は、園医で受けていただきます。(ふじクリニック)健康調査票の提出をお願いします。

